

キリン福祉財団助成事業

地方の若い当事者リーダーによる障害者施策の提案に関するモデル事業

公共交通機関におけるバリアフリーを考えるフォーラム

開催要綱

1. 目的：バス、ＪＲ、地下鉄、航空機等の公共交通機関を、車いす使用者をはじめとする障害者や高齢者などが、障害のない人々と同様に円滑に利用できるための課題を明確にし、その改善を進め、誰もが自由に安心・安全に利用できる公共交通環境の実現に寄与することを目的として開催する。
2. 日時：２０１１年２月２６日（土）１３：００～１７：００
3. 会場：札幌市身体障害者福祉センター ３Ｆ 大会議室（札幌市西区二十四軒２条６丁目）
4. 主催：ＤＰＩ北海道ブロック会議
5. 参加費：５００円（資料代として、資料を必要としない介助者は無料）
6. 定員：１００名
7. 内容
 - １３：００～１３：１５ 主催者挨拶：これまでの経緯と今後の方向性について
ＤＰＩ北海道ブロック会議理事 山崎 恵
 - １３：１５～１４：４５ リレー報告
報告：バリアフリー新法に係る北海道の状況と北海道運輸局の取り組みについて
報告者：北海道運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課長 仁木 正典 氏
報告：恵庭市バリアフリー基本構想と取り組みについて
報告者：恵庭市 企画振興部 地域整備室主幹 横道 義孝 氏
報告：当事者参画による新千歳空港のユニバーサルデザインの取り組みについて
報告者：北海道空港株式会社 空港部施設課 係長 平川 雄士 氏
 - １４：４５～１５：００ 休憩
 - １５：００～１６：５５
シンポジウム：交通バリアフリー推進のための具体的な取り組みに向けて
シンポジスト 道南福祉ねっとＴｏｍｏハウス 京野 幸子 氏
釧路市 佐々木 強 氏
札幌みんなの会(札幌市政策提言サポーター委員) 松田 靖子 氏
ＤＰＩ北海道ブロック会議理事 山崎 恵
助言者 北海道運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課長 仁木 正典 氏
恵庭市 企画振興部地域整備室 主幹 横道 義孝 氏
進行役 ＤＰＩ北海道ブロック会議理事 登リ口 倫子
 - １６：５５～１７：００
閉会挨拶 ＤＰＩ北海道ブロック会議副議長 土屋 晴治

F A X 0 1 1 - 8 4 2 - 9 3 3 0

公共交通機関におけるバリアフリーを考えるフォーラム

— 参 加 申 込 書 —

(必要事項を記入し、2月21日までに、FAXまたはメールでご返信ください。)

(フリガナ)

氏 名 : _____

所属名 : _____

住 所 : 〒 _____

電 話 : () — F A X : () —

E-mail : _____

< 必要とする配慮等 >

以下の該当または希望する項目がある場合は、その項目を○で囲んでください。

1 . 介助者等の同行と車いすの使用状況について

介助者同行 (名) 車いすの使用 (手動車いす 電動車いす)

介助犬の同伴 (盲導犬 介助犬 聴導犬)

2 . 情報保障について

データ資料 手話通訳 文字通訳 磁器ループ

< 留意事項 >

- * 必要事項を記入または○で囲み、FAXかメールで送信ください。データは、視覚障害者のみとします。
- * 団体での申込みの場合は、当日出席する団体代表者を氏名欄に記載し、以下に参加者名と車いす等の使用状況を氏名の後ろに () でご記入ください。
- * 駐車台数は、少ないので自家用車でお越しの方は、ご自身で駐車場をご確認ください。
- * 送迎が必要な方 (札幌市内) は、S T ネット北海道から加盟団体をご紹介させていただきます。なお、別途料金が掛かります。
- * 交通バリアフリーに関する、質問等あれば、以下にご記入ください。当日の議論への反映に努めます。
- * DPI北海道のホームページからも申込可能です。

--